



2016 -2017 年度

国際ロータリー会長：ジョンF. ジャーム「人類に奉仕するロータリー」

第2560地区ガバナー：田中 政春「基本を学び、地域と共に」

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリアンの深い絆と躍動感あるロータリークラブへ」

会 長：金子太一郎

幹 事：佐藤 秀一

SAA：羽賀 一真

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル Tel.34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP: <http://www.sajo-nrc.org>

AD: north@sanjo-nrc.org

本日の行事：「IM報告会」

◆本日の出席：66名中39名

◆先々週の出席率：66名中56名 84.85%
(前年同期 81.82%)

◆先週のメイクアップ：(敬称略)

9月3日第四分区IM 金子太一郎

石川勝行、石川友意、石黒隆夫
岡田 健、岡田大介、落合益夫
小林繁男、小林 進、斎藤良行
佐藤啓策、佐藤秀一、佐藤弘志
佐藤義英、渋谷義徳、高橋研一
外山晴一、外山裕一、中條耕二
羽賀一真、福岡信行、星野義男
松山浩仁、山中 正、渡辺 徹

4日米山奨学生交流会 岡田 健

* 本日の配布書類等

- ・ No.1420 週報
- ・ 葛西紀明氏講演会案内 (出欠表回覧)
- ・ ロータリーの友9月号
- ・ 月信9月号 (閲覧用)

特に日本では、2000万円を超えるスポーツカー市場は年間400台ということだから、市場は限定的です。とはいえ、こうしたスーパーカーを造ること自体が企業のイメージアップにつながる上、培われた技術を大衆車製造へと還元していくことも目的にあるそうです。

新型NSXの投入にはもう一つ狙いがあり、それはホンダの高級車ブランド「アキュラ」のテコ入れだそうです。ホンダがアメリカで「アキュラ」を立ち上げてから30年ですが、その後トヨタのレクサスが投入され、両社の明暗が分かれたそうです。去年の販売台数で、アキュラが18万台に対して、レクサスが34万台とダブルスコアに近い差をつけられたそうです。ホンダにとってアキュラのテコ入れは積年の課題だそうです。新型NSXはアキュラの最高値の突破口にな

会長挨拶：金子太一郎会長



皆さん、こんにちは。

先週、IMに参加された方、ご苦勞様でした。新潟経営大学は、私も初めてお邪魔しましたが、素敵なキャンパスでした。大変

貴重な体験をさせていただきました。後ほど報告がありますが、よろしくお願いします。

また、葛西選手の講演会の広告が日曜日に掲載され、昨日は事前取材ということで三条新聞に、でかでかと掲載されていました。渡辺委員長とのツーショットがばっちりでした。記事を見た方から「金子さんの年が間違ってたよ」と連絡があり、少し年上にみられるのかなと残念でした。とりあえず講演会が近くなってきて少しずつ実感がわいてきましたので、引き続き皆様のご協力をお願いします。

今日の時事ネタですが、私が興味ある話ですが、先日、ホンダが10年ぶりにスーパーカーとしてNSXを日本市場に登場させました。価格は2370万円ということで、米オハイオ州の専用工場で100人ほどの少数精鋭の熟練工が作り、日本車の中で最高値になり、ホンダの本気度が見て取れます。

初年度の目標は、日本でわずか100台、主戦場である北米でも800台ということです。



るのか気になる所です。初代NSXはバブル崩壊や環境規制を背景に生産中止となりましたが、今回はどのようにして生産継続していくか、販売戦略が注目されます。何しろ2人乗りスポーツカーが、2370万円ですよ。三条市内なら4LDKのマンションが買えますからね。もし市内で見かけたら、どんな方が載っているのか見てみたいです。

幹事報告：佐藤秀一幹事



- ・新保ガバナーエレクトより ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ
新潟市中央区川端町 6-53 ホテルオークラ新潟 1F
電話 025-222-2561 F A X 025-222-2565
- ・三条高校「県民の森」づくり代表者会議より
森の誕生10周年記念式典&森の成長報告会開催のご案内
日時 9月17日(土) 13:30~14:30
会場 三条高校 県民の森 東屋前広場

理事会報告：第3回 平成28年9月6日(火) 11:30~12:30

出席者：金子太一郎、渋谷義徳、岡田 健、佐藤秀一、石川勝行、羽賀一真、外山晴一、斎藤 正
石川一昭、武田恒夫、湊岡 茂、渡辺 徹、森 宏、石黒隆夫
出席数 14/16 (内委任状1)

- 協議事項 1. 葛西紀明氏講演会の件 承認
会員駐車場は北野水産 反省慰労会 16:30頃~ 花福にて
会費2500円徴収 例会費より@1600円補助
2. 11月例会行事変更の件 承認
8日：地区大会報告 15日：夜例会
3. 10/4 移動例会の件 承認
会場：鍛冶道場 12:30~
4. 10月理事会の件
移動例会(鍛冶道場)にて 11:30~12:30
5. 米山記念館100円募金の件 承認
米山奨学BOX会計より
6. 地区大会広告協賛依頼の件 承認
クラブとしてはしない

委員会報告：



社会奉仕委員会 9月24日の「葛西紀明氏講演会」にご協力をお願いします。12:00
集合です。終了後、反省慰労会も合わせて開催致します。皆様の出席をお願いします。



国際奉仕委員会 先週新潟で「国際奉仕フォーラム」が開催されました。来年度一年
間交換学生募集の案内がありました。2560地区では19歳以下の学生4名を募集
します。又、夏季交換学生の募集もあります。詳細は事務局にお尋ね下さい。

*****ロータリー財団ボックス6日現在累計133,000円*****

森 宏君 佐渡トライアスロンBタイプ完走しました。暑くて大変でした。
中原 尚彦君 お陰様で1ヶ月が経ちました。皆さんよろしくお願いします。
落合 益夫君 ロータリー財団に協力
石川 勝行君 〃
渋谷 義徳君 〃
早川 瀧雄君 いつも財団BOXに寄付して頂いてありがとうございます。



*****米山奨学ボックス6日現在累計207,000円*****

中條 耕二君 馬場正平君ことジャイアント馬場、三条市の名誉市民に昨日議決された事をお祝いして。

岡田 健君 4日に米山奨学生の集いに行つてまいりました。朝日酒造から宝徳大社、小千谷のわたや本店で昼食、蓬平和泉屋旅館へ。大変暑い日でしたが楽しい1日でした。

吉田 文彦君 協力します。

田中耕太郎君 //

斎藤 良行君 //

石川 友意君 福岡委員長に協力して

浅間 一洋君 ボックスに

福岡 信行君 //



*****ニコニコボックス6日現在累計231,000円*****

渡辺 徹君 葛西紀明氏講演会の日程が近づいてきました。大勢の市民の皆様がお越しになります。一生懸命準備を進めます。会員の皆様のご協力宜しくお願い致します。

大野 新吉君 久しぶりに例会出席出来ました。お盆の13日「おたな」参り15軒がタタッて歩く事が出来ない状態となり車イスと治療の毎日が続き、西洋医術、東洋医術の治療で漸く今日になり、伝い歩きで例会に出席です。

金子太一郎君 本日、IMの報告よろしくお願ひします。昨日、新聞の取材掲載で渡辺委員長とのツーショット、バーッチリでした。

石川 友意君 先週の夜例会、当ホテルご利用に感謝して

中原 尚彦君 残暑厳しい日が続きます。健康第一で参りましょう。

湊岡 茂君 残暑お見舞い申し上げます。

笹原 壮玄君 IMご苦労さまでした。

小林 繁男君 IM報告、ご苦労様です。

西村 護君 ボックスに協力！

田中耕太郎君 //

樋口 勤君 //

吉田 文彦君 収穫の秋を迎えました。これ以上台風が来ませんように！

土田百合子君 食欲の秋を迎えました。これ以上体重が増えませんように！！



* 8月のコメント賞は石川一昭会員です。

本日の行事：「IM報告会」 平成28年9月3日(土) 会場：新潟経営大学



斎藤良行会員

入会して2年ですが初めて参加させて頂きました。報告と言うより、感想を述べさせて頂きます。

“IM”が何のことかよく解らない状態で行きました。ロータリ手帳には“都市連合会”とありましたが、益々よく分からずに取り敢えず参加させて頂きました。

1日勉強する事が沢山ありました。IMという単語から始まり、第四分区分って何と考えていました。

講演された学部長のイワンさん、モスクワ生ま

れの方でしたが、私より日本語が上手だと思いました。観光という分野で観光を産業にしていこうという学部をこれから設立していくという内容でした。その中で世界の人口70億人で観光人口12億人、その内フランスに8000万人行く。日本に来るのは2000万人。2030年には日本にも6000万人は来るだろう。私の業種は観光とは縁がないので考えずにただ聞いていました。大勢の外国人が来ると言う事は地域の活性化、発展に繋がっていくのかなと思いました。その時に、私も何か係わって行けたらいいかなと思い、先ず英会話から始めなければと感じました。

パネルディスカッションでは石川友意会員がお

話しされていましたが、三条もいい所がいっぱいあると感じました。分区内の他の地域にも資源としていいものがいっぱいあると言う事も勉強させて頂きました。資源を活かして活性化させていく人材を育てるのがこの観光学部だということで、私もチョット勉強してみたいなと思いました。今は観光には関係ない仕事ですが、ゆくゆくは係わる仕事が出来ると考えさせられた1日でした。参加させて頂きありがとうございました。



渡辺 徹会員

私は入会4年半になりますが、初めて参加させて頂きました。本当はいけない事ですが、

加茂の経営大学は初めて行きましたが、立派な建物で階段状のホールも立派な施設でした。

観光学部長のイワン・ツェリッシェフさんのお話しが印象的でした。終始、観光と言う事にフォーカスを当てていろんなお話しをされましたが、「何もない主義からの脱却」が最初と言われあっと思いました「新潟って、三条ってどんなとこ」と聞かれて「いや何もないとこだよ」と答える方が結構いらっしゃると思います。まずそこから脱却しなければいけない。

冬は雪がありスキーが出来る。夏は海があり海水浴が出来る。美味しお酒やお米があり、いろんないい物がある。佐渡に行けば朱鷺もいる。新潟という場所は外国から呼び寄せる魅力があり、観光地になれる。外国からの観光客の伸び率でいうと日本はNo.1とおっしゃっていました。国が考える産業分類に観光業はないそうです。飛行機、バス、電車などは運輸業、お土産は小売業になります。観光と言う事を大きく捉えると小売り流通、製造でもあらゆる産業を観光がひっぱていく可能性が充分にあるという話が大変印象に残りました。

加茂RCがホストクラブでしたが、手作りの和やかないい雰囲気でのIMでした。参加して大変勉強になり又、来年もと思って帰って来ました。ありがとうございました。



石黒隆夫会員

私は6年目です。全然先輩らしくなくて悲しいんですが、6年目にして初めて解ったのはIMはガバナー補佐を輩出したクラブが開催すると言う事が初めてわかりました。済みません。

私の加茂のイメージは変わった市長が居て可哀想な町だなという物でしたが、希望ヶ丘という地名に4年生大学があるという事だけでもすごいことだと思います。市役所も新しく、文化会館もあります。私も三条に居ながら、三条に文化会館がないので昔から利用させて貰って居ます。北越の小京都と言われて居ますが、全国に小京都と言われるところは50ヶ所くらいあります。今回のテーマは観光と活性化を結びつけていましたがタイムリーだと思います。観光経営学部を創った事はあらためて加茂はすごいと思います。

今までパイプイスでステージを見上げる会場が殆どでしたが、今回は大学の講義をする会場で高い席から講演者を見下ろす形で席も余裕があり、楽に聞く事が出来ました。

国歌斉唱は独唱でした。ソングリーダー、ガバナー補佐がモーニングを着て居られました。これが正式でしょうが、私にはチョット違和感がありました。

学長の話の中で、学生を集めることが一番難しい。先ず知名度を上げなければいけない。簡単なのはスポーツを盛んにする事。サッカーは天皇杯の決勝に行くほどの実力だそうです。

野球とも言われるが、野球はすごくお金がかかるのでなかなか野球部は出来ないと言って居られました。

イワン学部長の話は斎藤さん、渡辺さんが話されていましたが、抑揚のある日本語で終始引きつける話し方で、内容も印象に残りました。新潟のことをもっと良く知らなければいけないと反省しました。



石川友意会員

加茂ロータリークラブのホストで本年度のIMが加茂の新潟経営大学で盛大に開催されました。加茂クラブは28名の会員ながら森山ガバナー補佐をはじめと

して、個性豊かな会員が多い様に思われました。観光経営学部が今年4月に開設されたこともあり「観光とロータリーの職業奉仕」がテーマでした。基調講演のあとのパネルディスカッションに私はパネラーとしてはじめての体験をさせていただきましたが、思う様な受け答えができず、北クラブの代表として出ていながら、クラブの皆様に申し訳なく思っております。

「おらが町の観光PR」の発表をする様にとのことで、三条市の観光について少し勉強させていただきました。私はホテルに約40年勤務いた

しておりますが、観光で宿泊されるお客様はほとんど無く、三条には観光が無いと最初のころは思っておりました。仕事柄、観光イコール宿泊とついつい結びつてくなりますが、それは大観光地のことであると今は理解しております。三条市も特に下田、栄地域との合併後は、地域活性化には観光がかかせないものとして位置づけられ、観光資源の発掘に力が入ってきた様で、その資源を多くの方々が努力し育てあげて下さって今があると思います。三条市が観光として位置づけている観光スポットが市内には40ヶ所、観光イベントは三条マルシェ等25イベント、1年間の来場者数は市内外、県外から約200万人で、毎年観光スポットやイベントの数が増えているので、それにともなう年々増加しているとのことです。

11年前に三条の鍛冶技術の継承と地域活性化をめざして「三条鍛冶道場」が出来ました。現在1万人が毎年訪れ、実際に鍛冶体験をされる方がその半分の5,000人で和釘、ペーパーナイフ等の製作体験をされており、まさに三条のものづくりの象徴的な施設となっております。

燕三条地域は全国でも珍しい「ものづくり」の集積地であります。燕市との協力で「工場の祭典」と言うイベントも今年で4回目を迎え、年々規模が大きくなり、参加企業は今年96社の方々が工場の門をオープンにして下さいます。又、オープンファクトリーといういつでも工場見学や買物もでき、一部体験もできる施設や企業が燕三条で17もあります。(スノーピーク、諏訪田製作所、マルナオ、鍛冶道場等々) 基調講演で経営大学のイワン教授の話の中に「製造現場も立派な観光資源である」と言われました。日本の、と言うより世界の何々会社と言う企業がたくさんあるこの地域で、ものづくりと言う強みを最大限に生かした「産業観光」がこれからの地域活性化の大きな役割を果たすものと考えます。

基調講演講師



渡辺 保

新潟経営大学 学長

1948年系魚川市出身

○新潟大学院博士後期課程修了(学術博士)

○新潟経営大学 2005年教授

2007年経営情報学部長、2011年より学長

○専門領域: スポーツ経営学系

最新著書として「女子大生が立ち上げたプロスポーツのビジネス戦略ストーリー」(日刊スポーツ出版社)



イワン・ツェリッシェフ

新潟経営大学観光経営学部長

1956年 モスクワ生まれ

1979年 モスクワ大学アジア・アフリカ学部卒業
経済学博士

1998年 新潟経営大学教授

2016年より観光経営学部長 フランス通信、CNBC
TV、UX 新潟21TVのコメンテーター

ケンブリッジ大学プログラムのスピーカ
著書 300冊以上

我々ロータリーアンは、観光や仕事でお越しになれる皆様方に自身の職業を通じ、三条の良さをアピールし、おもてなしをし、お役に立ち、喜んでお帰りいただくことがロータリーの職業奉仕ではないかと思ひます。

高橋研一会員(報告書提出)

IMとは近隣クラブの会合

午後2:00 開会挨拶でセレモニーが始まり、フォーラム基調講演は「ロータリーと地域の活性化」「観光と職業奉仕について」新潟経営大学学長、学部長による、新設学部観光経営学部開設の重要性についてスピーチがありました。

世界人口約70億人、世界で一番観光客の多い国はフランスで年間約8千万人、日本は2千万人です。この観光については、とても重要なテーマでそのテーマの「差別化と戦略」を考えて行くべきである事が最大のポイントと考え、実行し、その結果、国内・地方・町の事業の活性に大変な役割、発展に役立つ事を実感しました。その後、おらが町の観光PR〈観光と職業奉仕について〉6RCの発表がありました。当北RCからは石川友意職業奉仕副委員長による三条市の観光とロイヤルホテルの利用客について話されました。ホテルでは外人のお客様からも利用して頂き喜んでいふ。と発表されました。石川さんもこれからは今以上に英会話が出来る様に頑張って下さい。

各RCの観光PRの後に、中條耕二パストガバナーの講評を聞き感動しました。

いつも思ひますが、他の方が話されて居るときに調子の悪いマイクでも中條パストガバナーが話されるととても聞きやすく、どうしてなのか教えて頂きたいと思ひました。

懇親パーティーはアトラクションも素晴らしく、食事もおいしく頂きました。

余談ですが、今回の講堂でのフォーラム中に居眠りしている人は誰も居ませんでした……。

